



各助成金情報の詳細（資料請求・申請方法等）については、それぞれのお問い合わせ先にご確認頂くか、いちのせき市民活動センターにご相談ください。また、このほかにもセンターのホームページや情報コーナーに助成金情報がございます。どうぞご利用ください。

子どもたちの健やかな育ちを応援する活動を支援

for

NPO法人

任意団体

NEW
活動経費
(人件費、謝礼、旅費、物品購入費等)

「2020年度(第18回)ドコモ市民活動団体助成事業」(NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド)
当法人では、①子どもの健全な育成を支援する活動※1や、②経済的困難を抱える子どもの支援活動※2に取り組んでいる民間の非営利活動団体を支援します。※1:不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対する精神的・物理的支援、復学・社会的自立を支援する活動など、※2:学習支援活動:放課後学習サポート、読書学習支援、学習能力に合わせた個別ケアなど
対象:活動実績が2年以上の民間の非営利活動団(任意団体については5人以上のメンバーで構成されていること、またインターネットによる情報発信等を行っていること)※その他諸条件あり
金額:①1団体あたりの上限額70万円、②1団体あたり上限額100万円(総額3,500万円上限)
締切:2020年3月31日(火)※必着(2020年8月下旬(予定)までに全応募団体に文書で通知)
電話:03-3509-7651(平日10:00~18:00) 詳細はこちらから→



老朽化した社会福祉施設の整備を支援

for

社会福祉法人

更生保護施設を運営する法人

NEW
社会福祉施設等の整備
に対する助成事業実施
基準に定める整備

「令和2年度社会福祉施設等の整備に対する助成」(公益社団法人車両競技公益資金記念財団)
完成後15年以上経過した保育所等、障害者支援施設及び更生保護施設で老朽化等により利用上支障をきたし、その原状回復が必要と認められる施設等の整備に対して助成します。※障害者支援施設内は便所及び浴室のみ対象。
対象:①保育所等及び障害者支援施設については、社会福祉法人
②更生保護施設を運営する法人
金額:①保育所等・・・原則として助成対象経費の2/3以内とし、助成金限度額は400万円以内
②障害者支援施設・・・原則として助成対象経費の3/4以内とし、助成金限度額は750万円以内
③更生保護施設・・・原則として助成対象経費の2/3以内とし、助成金限度額は1,000万円以内
締切:2020年3月31日(火)※必着(2020年5月下旬交付決定)
電話:03-5844-3070(直通) 詳細はこちらから→



地域で身近な福祉課題に取り組んでいる団体・グループを支援

for

任意団体

NEW
活動経費
(諸謝金、消耗品、備品費、印刷製本費、保険料等)

「令和2年度地域の支え合い活動応援事業」(社会福祉法人岩手県共同募金会一関市共同募金委員会)
地域の支え合い活動を推進するため、幼児・児童、高齢者、障がい児・者、その他住民等を対象として行う事業や活動を支援します。例)ご近所同士での見守り・訪問活動、地域内の情報誌作成・配布活動、子どもの居場所づくり、ご近所の雪かきのお手伝い、高齢者の買い物支援等
対象:一関市内で、住民の福祉向上等を目的に活動している任意のボランティア団体、自治会・町内会等の住民グループ
金額:対象経費の総額の範囲内で1団体5万円以内(総額30万円)
締切:2020年5月29日(金)(2020年6月末助成決定)
電話:0191-23-6020または、最寄りの一関市社会福祉協議会各支部 詳細はこちらから→



共に生きる地域コミュニティづくりを支援

for

各種法人

任意団体

NEW
活動経費調査、ワークショップ、研修を行うための経費、運営委員会等の会議経費等

「2020年度 高齢社会助成(地域福祉チャレンジ活動助成)」(公益財団法人日本生命財団)
地域包括ケアシステムの展開、そして深化につながる5つのテーマ(下記)のいずれかに該当するチャレンジ活動を支援します。
①福祉施設や福祉・介護・保健・リハビリテーション専門職と地域住民の協働によるインフォーマルなサービスづくり、②認知症の方が家族や地域住民とともに行う、安心・安全に暮らせる地域づくり、③人生の看取りまで含む生活支援につながる実践へ向けての活動、④高齢単身者、家族介護者を含めた複合的な生活課題に対する家族への支援、⑤高齢者、障がい者、子ども等全世代交流型の活動・就労の機会提供、社会参加づくり
対象:助成テーマにチャレンジする意欲があり、他の団体・機関、住民組織等と協働で活動する団体(法人格の有無は問わない)
金額:1団体2年間、最大400万(1年最大200万)
締切:2020年5月31日(日)※当日消印有効
電話:06-6204-4013 詳細はこちらから→



ボランティアやグループの活動の幅を広げるための支援

for

NPO法人

任意団体

事業や活動に必要な
物品費等

「第32回 わかば基金」

（社会福祉法人NHK厚生文化事業団）

地域に根ざした福祉活動を展開しているボランティアグループやNPOの活動（次の①～③）を応援します。①支援金部門、②災害復興支援部門、③リサイクルパソコン部門

対象:地域に根ざした福祉活動を行っているグループ、任意のボランティアグループまたはNPO法人

金額:①支援金部門 50グループほどを予定(支援金 1グループにつき 最高100万円)

②災害復興支援部門 20グループほどを予定(支援金 1グループにつき 最高100万円)

③リサイクルパソコン部門 ノートパソコン50台ほど(贈呈台数1グループにつき3台まで)

期間:2020年3月31日(火) ※必着/郵送のみ受付(2020年6月末、応募団体に文書で通知)

電話:03-3476-5955

詳細はこちらから→



地域住民団体による暴力団排除事業を支援

for

任意団体

監視用ビデオシステムなどの
備品購入費、垂れ幕や看板
などの広報費、通信費など
事業活動経費

「2019年度 暴力団排除事業 公募助成」

（公益財団法人日工組社会安全研究財団）

当財団では、警察庁・全国暴力追放運動推進センター等と連携して暴力団の排除活動を行っています。より直接的な暴力団排除事業として、地域の住民団体による暴力団事務所の進出阻止・撤去活動に対する助成事業を行っています。①暴排活動事業（暴力団事務所の進出阻止・撤去に向けた各種活動）、②暴排訴訟事業（暴力団事務所の進出阻止・撤去を求める訴訟活動）の活動を支援します。

対象:暴排事業の活動実績を有する、市町村における地域の住民で構成された団体、その他必要要件あり

金額:1件あたりの上限額① 暴排活動事業100万円、② 暴排訴訟事業100万円

締切:2020年3月31日(火)

電話:03-3219-5177 (平日9:30~16:00)

詳細はこちらから→



子どもたちの体験活動や読書活動を支援

for

各種法人

NPO法人

活動経費
(謝金、旅費、雑役務費、
その他の経費)

「令和2年度子どもゆめ基金助成金 2次募集」(独立行政法人国立青少年教育振興機構)

子どもを対象とする、①自然体験活動、②科学体験活動、③交流を目的とする活動、④社会奉仕体験活動、⑤職場体験活動、⑥総合・その他の体験活動、⑦読書活動に対して助成します。

対象:公益社団法人、公益財団法人又は一般社団法人、一般財団法人、特定非営利活動法人、それ以外の法人格を有する団体、法人格を有しないが、活動を実施するための体制が整っていると認められる団体

金額:1活動当たり全国規模の活動標準額300万円(上限600万円)、都道府県規模の活動標準額100万円(上限200万円)、市区町村規模の活動標準額50万円(上限100万円)

期間:2020年5月1日(金)~【郵送】6月16日(火) ※当日消印有効【電子】6月30日(火) ※17時締切

電話:0120-579-081(フリーダイヤル平日9:00~17:45)

詳細はこちらから→



地域の幼稚園・保育所・小中学校・特定施設の緑化活動を推進支援

for

幼稚園・保育園
小中学校

特定施設

活動費用(花苗・プランター・土の購入
資金)

「コメリ緑資金ボランティア助成」

（公益財団法人コメリ緑育成財団）

コメリ従業員が参加・お手伝いする緑化活動に対して、活動で使用する花苗・プランター・土などの購入資金として助成金を贈呈いたします。最寄りのコメリ店舗従業員と打ち合わせの上、ご応募ください。

対象:コメリ従業員が参加して行う、幼稚園・保育所・小中学校・特定施設(老人施設・養護施設等)

※上記以外のNPO法人や町内会などの任意団体は一般公募助成(今年度募集終了)を活用

金額:最寄りのコメリ店舗従業員または、下記電話番号までお問い合わせください

締切:2020年5月31日(日) 応募は期間内※2020年6月30日(火)までに実施する活動で1団体1回までの応募のみ

電話:025-371-4455/または最寄りのコメリ店舗

詳細はこちらから→



いちのせき市民活動センター

〒021-0881 岩手県一関市大町4-29 なのはなプラザ4F

電話:0191-26-6400 ファクス:0191-26-6415

せんまやサテライト

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字町149

電話:0191-48-3735 ファクス:0191-48-3736